自分で学べる
eラーニング

予備知識０から実践的な材料知識を身につける 機械材料入門講座

本講座は、機械設計者に必要な材料知識をバランスよく身につけ
最適な材料と加工方法を選定できるようになるeラーニング教材です

受講前

- ☑ SPCC、SCMってなに？材料のことがわからない…
- ☑ 「こんな設計をしたい」と思うけど、必要な材料がわからない…
- ☑ この材料の欠点はどうやって補えばいいのだろうか…
- ☑ これまで設計者に必要な材料の学習を飛ばしてきてしまった…
- ☑ なんとなく設計している自分からレベルアップしたい…
- ☑ 広範囲に材料知識をつけて、自分の視野を広げたい…

受講後

- ◆ 設計の最初から材料選定までできる！
- ◆ 材料の欠点を補う設計や加工がわかる！
- ◆ メーカーカタログもスラスラ読める！

社内教育として採用増加中です

■教育教材として採用頂いている理由

- 覚えるだけの知識ではなく**実務ですぐに使う**ことができる
- 大手製造業を含む**多くの採用実績**があるので安心
- 覚えるだけでなく**テストや演習問題**があるので安心
- **初心者でも分かりやすい**ので新人教育にぴったり
- 受講者の進み具合を**進捗管理表で管理**できるので安心
- 1日で数十万するセミナーと比べ**安価で試しやすい**

実践で使える設計知識が身につく4つの理由

理由1

設計のための「使える知識」に徹底的にこだわったプログラムなので

毎日の【設計業務の中で即活用できる】
役立つ知識が身につく。

細かい暗記や難しい計算をしなくても、予備知識０でも
自然と材料選定ができるようになります。

理由2

専門知識をMONO塾オリジナルの図解で理解できるので

たくさん参考書を読んだり、資料を集めなくても
【動画を見るだけ】でまとまった知識を吸収できる。

そして『材料選定の考え方』『加工方法の知識』の
の両方が自然に身についてきます。

理由3

理解が難しい材料の試験方法や、結晶構造などの細かい知識も

関連した情報として理解できるので
【記憶の定着力】がアップする。

背景と細部を理解して学習すると、
情報を関連づけて覚えることができます。

理由4

実務でよく使う専門用語が自然と理解できるようになるから

設計者の
【共通言語を理解】することができる。

学習を進めるたびに「変化している自分」を実感できる。

カリキュラム　全9回

第1回 機械設計と材料選択：設計者にとって材料の知識の必要性を認識し、ニーズから選択する重要性を知る

第2回 機械材料の分類：機械材料の大きな分類を理解し全体像を俯瞰、代表的な材料を比較できるようにする

第3回 機械材料の特性：機械的特性、物理的特性、熱的特性など6種類に分類された機械材料の特性を理解する

第4回 機械材料の記号：重要な材料記号を知ることで、材料記号からどのような材料であるかを理解する

第5回 鉄鋼材料：鉄鋼材料の分類、特徴、結晶構造などを深く知り理解を深めていく

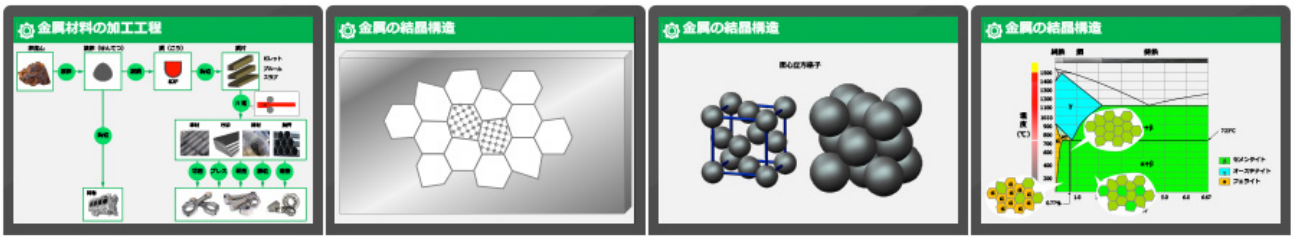
第6回 機械加工：切削加工、研磨加工、鋳造といった８種類の加工方法を理解する

第7回 非鉄金属材料：代表的な非鉄金属金についての強度、伝熱性、腐食性といった特徴を理解する

第8回 非金属材料：プラスチック、ゴム、セラミックスなど、代表的な非金属材料についての特徴を理解する

第9回 機械材料のまとめ：内容を復習をして知識の定着を行う。どのように材料選択を行うか理解する

〈スライド紹介〉※ 実際に学習するe-ラーニングのスライドの一部となりますので、ご参考ください。



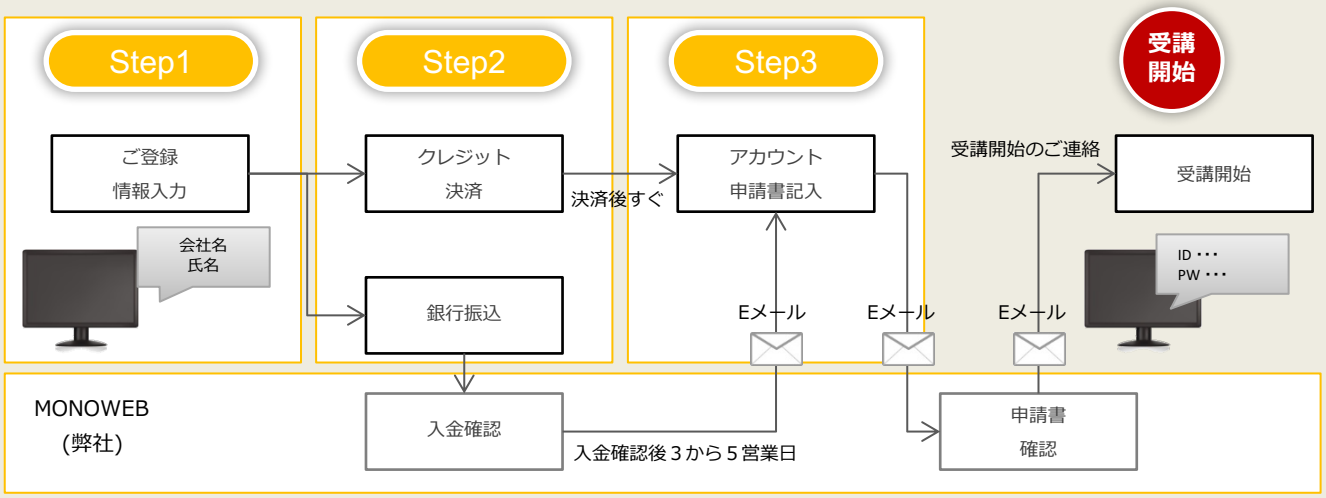
定価：32,800円／1アカウント

サンプル動画を見ていただくことで、分かりやすさを実感していただけます。

■公開中のサンプル動画　https://d-monoweb.com/zairyou_sample/

[SS材について] [プラスチックの熱的特性について] ・・・など

お申込みから受講開始までの流れ



ものづくりウェブ MONOWEB

<お問い合わせはこちらまで>

株式会社RE　ものづくりウェブ事務局　TEL:052-766-6900 (平日9:00～17:00)